

第2回 総務委員会 (議事録)

日時：平成30年10月14日(日) 13:30～15:30

場所：高田高校同窓会館

1 はじめに

(1) 開会挨拶

- ・中尾 勝二 実行委員長 挨拶

100周年記念事業実行委員会には5つの委員会があるが、総務部は4つの委員会が何を実施していくのか、それらの事業の橋渡しをするような役割で、多方面で面を進めてもらっており、感謝している。

あと3年あるが、オリンピックの翌年にあたる11月に体育館で式典、その後、場所を変えて祝賀会を予定している。総務委員会には今後も調整役として、今後も企画・準備などをお願いしたい。

- ・阪口 正治 総務委員長 挨拶

昨年10月に実行委員会が立ち上がった。私自身は23回の卒業生で1971年に50周年が行われたが、当時は若かったこともあり、あまり関心がなかった。今回は100周年に向け努力していきたい。

- ・佐藤校長 挨拶

先日体育大会を実施した。前日からの秋雨で準備が大変で、予行もできなかった。

当日は入場行進まで30分遅れであったが、保健体育部長の「招集や競技に意識を持って時間短縮に努めよう」という方針で、結局、閉会式は30分早く始められた。高田高校生は、まだまだやればできる伸びしろの部分が残っていると感じられた。

(2) 各委員紹介

- ・総務委員会 各委員 自己紹介(資料①参照)

出席者：中尾実行委員長、阪口総務委員長、世利副委員長、吉田委員、久禮委員、小川委員
校長、事務長、木内教諭

2 議事 ※ 進行 佐藤校長 記録 木内教諭

(1) 説明・報告

① 総務委員会の組織と業務について

- ・資料①の委員会があり、記念事業委員会や記念誌編纂委員会も第2回の委員会を行ってもらっている。
- ・資料②は事業を進める上で資金や募金のための銀行あるいは郵貯の口座が必要で、通帳を作る際にもこの「会則」が必要である。
- ・手順や業務内容についても示してあるので、全体を束ねたり、隙間を埋めたり、当年度になり実際に動き出したときに向け、総務委員の業務について熟知していただきたい。また、桜井高校100周年の際の資料も参考に進めてもらいたい。

② これまでの取組の経緯

- ・スローガン、ロゴマーク決定の経緯

資料③にて説明。実行委員長からも、別紙「同窓会報」P.2の下半分で選定のプロセスや記念品についても詳しく説明。

ロゴマークについてはプロのデザイナーによるレタリングなどのデータ化の作業も済み、最終決定済み。スローガンは「100周年 羽ばたけ群鳩 未来の空へ」

- ・横断幕の設置、除幕式について

資料④により、今回は横断幕を2つにする。3枚目は90周年の様子。11月に耐震化工事の囲いが取れるので、それ以降の時期に除幕式を計画する。

- ③ 別紙「第2回企画委員会の協議内容について（報告）」は実行委員長から説明。特に、同窓会館のリノベーションについては、県との交渉や、設計のアイデアなど詳しく説明。

（2）協議

- ① スローガン、ロゴマークを活用した啓発活用について
- ・実行委員会専用封筒の制作（別紙「クリア・ケース」参照）
資料⑤の笹岡印刷（本校の公式封筒も受注）の見積もりで各1,000部作成する。
2色刷りで、封筒の色は実行委員会が薄桜、同窓会事務局がうぐいす色。学校は従来の色で。
来る11月4日（日）の同窓会総会で披露・使い始めたい。
 - ・ポスターの制作（別紙「クリア・ケース」参照）
絵は美術部生徒の全総文出品作品、文字は白抜きで縦と横の2パターン。作者は横を希望。市内各中学校や公共施設、駅頭などに掲示してもらうようA2サイズで100部作成。
様々な意見が出され決定に至らなかったの、できるだけ案を取り入れるような形で美術教諭や作者とも相談して、決定していく。同窓会総会には出さない。
来年は写真部の作品を使うなど、毎年作成していく。
 - ・百周年マスコットキャラクターの制作、選定
資料⑦のように進めている。美術の授業でも取り組んでいる。（この会議では作品の回覧があった）全生徒の投票で決定していく。
キャラクターの名前や、クリア・ファイルの作成なども検討していきたい。
 - ・同窓会の命名について
100周年を機に、高田高校・高等女学校同窓会の統一した名前を付けたい。（女学校時代など過去のことも大切にしながらも）「〇〇会」といった名称も考えてはどうか。
→ 総務委員会の業務として、今後、策定のかかる小委員会を持ち、策定手順、策定案を検討する。最終的に3案ほどに絞り、同窓会で決定する。
 - ・その他
70周年のCDが残っているはず。女学校の校歌や応援歌の音源があるので、100周年のCD作成も検討しては。
吉田委員 → 以前90周年の際には「テーマ・ソング」があった。また、式典は、さざんかホールでの実施が音響や設備面でよかったように思う。
テーマソングはキャラクター決定後、次の段階として生徒会とも相談していきたい。
さざんかホールには全生徒が入れない。現時点で考えている音響業者は、畝傍高校の100周年なども経験しているので、本校体育館で進めたい。その後の祝賀会は例えば、櫃原ロイヤルホテルなど場所を変えて計画する。

3 資料一覧 レジメを参照

4 その他

（1）今後の予定等

- ・第3回総務委員会の開催日程
企画委員会を2月頃に予定している。今回協議した内容も検討した上で、企画委員会の内容も受けて第3回を持ちたい。

（2）閉会挨拶等

生徒が中心となって盛り上げていけるよう、学校やPTAも積極的に関わって協力をお願いしたい。

いい知恵を出し合い、経費を抑えつつも、いい100周年を迎えられるよう協力をお願いしたい。